

小学六年

適性検査 D

解答と解説

1

問題2	問題1
3	2
問題3【例】	
インターネットを使用したい。なぜなら、調べたい国の情報がテレビや新聞で報道されているとは限らないが、インターネットなら自分でその国の情報を集めることができるからだ。	

問題4【例】			
な	一	者	同
い	部	に	じ
よ	の	よ	で
う	情	っ	き
に	報	て	ご
気	の	発	と
を	み	信	に
つ	を	し	つ
け	受	て	い
る	け	い	て
必	取	る	報
要	っ	内	道
が	て	容	し
あ	信	が	て
る	用	異	い
。	す	な	て
	る	る	も
	こ	の	、
	と	で	発
	が	、	信

問題5【例】		
て	っ	情
異	て	報
な	、	機
る	ア	器
た	ク	を
め	セ	操
。	ス	作
	で	す
	き	る
	る	能
情	力	
報	や	
量	活	
や	用	
質	で	
が	き	
人	る	
に	力	
よ	に	
っ	よ	

問題6【例】						
	よ	自	れ	に	ど	み
	う	身	た	変	様	に
	に	で	情	わ	々	合
	な	判	報	っ	な	っ
	っ	断	の	て	方	た
	て	す	正	い	法	最
	い	る	し	く	で	新
	く	力	さ	と	だ	の
	と	が	や	思	れ	情
	思	今	信	う	も	報
150	う	よ	頼	。	が	を
	。	り	性	た	手	文
2		さ	に	だ	軽	字
問一		ら	っ	同	に	、
		に	い	時	得	音
		求	て	に	ら	声
		め	は	、	れ	、
		ら	、	提	る	動
		れ	自	供	よ	画
		る	分	さ	う	な
20						好

140 100 60 20 40 20 80 20

問三																【例】	
	状	分	の	自	や		関	だ	て		も	と	た	て	良	も	
	を	の	だ	分	す	そ	係	か	良	私	多	い	り	い	い	遠	筆
	考	こ	と	が	く	れ	を	ら	い	は	い	っ	操	る	距	す	者
	え	と	思	受	、	は	作	こ	も	、	と	て	作	。	離	ぎ	は
	て	ば	う	け	相	、	り	そ	の	身	述	そ	し	ま	を	て	、
	対	か	か	た	手	特	た	気	だ	近	べ	れ	た	た	取	も	身
	応	り	ら	反	の	に	い	を	と	な	て	ば	り	、	る	良	近
	し	考	だ	応	置	家	と	つ	思	人	い	か	で	科	こ	く	な
	た	え	。	ば	か	族	思	か	い	と	る	り	き	学	と	な	人
350	い	る	身	か	れ	と	う	っ	こ	の	。	で	る	に	が	い	と
	と	の	近	り	て	の	。	て	ま	関		は	部	よ	難	も	の
	思	で	な	に	い	関		気	な	係		う	分	っ	し	の	関
	う	は	関	目	る	係		持	い	は		ま	も	て	い	で	係
	。	な	係	が	状	で		ち	よ	気		く	あ	客	も	あ	は
		く	だ	向	態	は		よ	う	を		い	る	観	の	り	近
		、	か	き	に	あ		く	に	つ		か	が	的	だ	、	づ
		相	ら	や	関	ま		過	し	か		な	、	に	と	ち	き
		手	こ	す	係	え		ご	、	わ		い	だ	計	説	よ	す
		の	そ	い	な	が		せ	身	な		部	か	測	明	う	ぎ
		現	自	も	く	出		る	近	く		分	ら	し	し	ど	て
			300					200					100				20

(配点)

① 問題1……3点 問題2……2点 問題3……4点 問題4……10点 問題5……6点 問題6……17点

② 問一……3点 問二……5点 問三……50点

③ 問一……順不同・完全解答

計100点

【解説】

1 メディアをテーマにした問題

問題 1 B1 情報を獲得する 特徴的な部分に注目する 比較

【資料 1】の内容を読み取って答える問題です。

1 【資料 1】から、四つのメディアのうち「インターネット」の平均利用時間が最も長い年代は10代、20代、30代、40代の四つの世代のみなので、誤った内容です。なお、「インターネット」の平均利用時間が最も長い四つの世代で平均利用時間は150分をこえています。

2 【資料 1】から、20代における「インターネット」の平均利用時間は約250分、40代における「テレビ」の平均利用時間は約150分で、1.5倍以上です。また、「テレビ」の平均利用時間は、60代、50代に次いで三番目に長くなっているため、正しい内容です。

3 【資料 1】から、「テレビ」の平均利用時間は年代が上がるごとに増えていっているため正しいですが、「ラジオ」の平均利用時間は50代が最も長いため、誤った内容です。

4 【資料 1】から、全年代の平均利用時間が150分をこえているメディアは「テレビ」と「インターネット」、50分を下回っているメディアは「新聞」と「ラジオ」です。「新聞」と「ラジオ」の平均利用時間はすべての年代で50分を下回っているため正しいですが、「テレビ」は10代、20代、30代で、「インターネット」は50代と60代でそれぞれ150分を下回っているため、誤った内容です。

問題 2

B1 情報を獲得する 関係づけ 比較

【表】を参考に、メディアの組み合わせを選ぶ問題です。

A 「映像や音声で」と書かれていることから、テレビがあてはまります。テレビは、日本では太平洋戦争後に普及しました。

B 「音声のみで」と書かれていることから、ラジオがあてはまります。ラジオは1925年に初めて発信しました。

C 「自分で調べたい情報を集める」と書かれていることから、検索機能などを用いることができるインターネットがあてはまります。インターネットは、【表】中の四つの中では最も新しいメディアです。

D 「文字や写真で情報を伝える」とあり、テレビなどにもあてはまる内容ではありますが、「1870年に初めて」とあることから、【表】中の四つの中で最も古いメディアであることがわかります。よって、新聞があてはまります。

問題 3 B1 理由 具体・抽象 関係づけ

調べ学習の場面に、どのメディアを使用するかを選び、選んだ理由を答える問題です。

世界の国々のニュースはテレビやラジオのニュースや新聞の紙面では取り上げられないこともあります。インターネットであれば、自分で情報を集めることができると考えられます。

※次のポイントを中心に見ます。
内容等について (2点)

次のような視点で採点します。誤り1か所につき、1点の減点となります。誤りは、答案用紙に波線で指摘をしています。説明が書かれていない場合は0点となります。

- ・使用するメディアが一つ明確にされているか
- ・選んだメディアを利用する理由が書かれているか

- ・ 内容に過不足がないか
- ・ 文や文章の論理構成、主語や述語の関係、一文が途中で終わっていないか

形式等について（2点）

内容に関する視点が0点でない場合、次のような視点で採点します。

- 誤り1か所につき、1点の減点となります。誤りは、答案用紙に直線で指摘をしています。
- ・ 誤字や脱字がないか
- ・ 文法的な誤りがないか
- ・ 語句や言葉の使い方に誤りがないか
- ・ 常体、敬体の混在がないか
- ・ 不適切な話し言葉の使用がないか
- ・ 消し残りなどで字が見づらくないか

問題4

B2 情報を獲得する 関係づけ 比較

【資料2】や【資料3】を参考に、メディアから情報を得るときに気をつけることを書く問題です。

【資料2】から、メディアにはさまざまな機能があり、その中には私たちの意見を形成するという機能もあることがわかります。【資料3】を見ると、A社は公園開発計画に対して否定的な意見、B社は肯定的な意見、C社はどちらの意見も取り入れ、中立的な立場をとっています。公園開発計画という一つのことに対して意見が異なっていることを考えると、ある一つの会社のみの情報を得ていると、かたよった意見が形成されてしまうおそれがあります。それを防ぐために、さまざまな意

見を取り入れた上で自分の意見を考えることが大切です。

※次のポイントを中心に見ます。

内容等について（4点）

字数制限を満たしたうえで、次のような視点で採点します。誤り1か所につき、2点の減点となります。誤りは、答案用紙に波線で指摘をしています。説明が書かれていない場合は0点となります。

- ・ どのようなことに気をつけるか書かれているか
- ・ 気をつけることが【資料3】と関連しているか
- ・ 内容に過不足がないか
- ・ 文や文章の論理構成、主語や述語の関係、一文が途中で終わっていないか

形式等について（4点）

内容等が0点でない場合、次のような視点で採点します。誤り1か所につき、2点の減点となります。誤りは、答案用紙に直線で指摘をしています。

- ・ 誤字や脱字がないか
 - ・ 文法的な誤りがないか
 - ・ 語句や言葉の使い方に誤りがないか
 - ・ 常体、敬体の混在がないか
 - ・ 不適切な話し言葉の使用がないか
 - ・ 消し残りなどで字が見づらくないか
- マス目の使い方・構成について（2点）**

内容等が0点でない場合、次のような視点で採点します。誤り1か所につき、1点の減点となります。誤りは、答案用紙に直線で指摘をしています。

- ・ 一行目の一マス目から書かれているか
 - ・ 一マスに一文字が書かれているか
- ※70字未満の場合、採点対象としません。

問題 5

B2

理由 具体・抽象 関係づけ

【資料4】、【資料5】を読み、格差がなくなっていないと考えられる理由を書く問題です。

【資料4】から、2012年の段階で2020年のメディアがどのように想像されているかがわかり、【資料5】から、現在のようすがわかります。意見Cについては、【資料1】で見たと通り、年代によつて使用するメディアにちがいがあることから、すべての人がすべてのメディアを利用できているわけではないと考えられます。また、特にインターネットの利用に関しては、情報機器を操作する能力、年齢や家庭環境、住んでいる場所などによつて情報を得られなかったり、得られる情報が少なかつたりする情報格差が問題になっています。そのため、【資料4】の意見Cにある「メディアを使える人と使えない人の格差がなくなり」の部分は実現していないことがわかります。

※次のポイントを中心に見ます。

内容等について (2点)

字数制限を満たしたうえで、次のような視点で採点します。誤り1か所につき、1点の減点となります。誤りは、答案用紙に波線で指摘をしています。説明が書かれていない場合は0点となります。

- ・ 資料5中の「」のように考えられる理由が書かれているか
- ・ 内容に過不足がないか
- ・ 文や文章の論理構成、主語や述語の関係、一文が途中で終わっ

ていないか

・ 同内容の不必要な反復がないか

形式等について (2点)

内容等が0点でない場合、次のような視点で採点します。誤り1か所につき、1点の減点となります。誤りは、答案用紙に直線で指摘をしています。

- ・ 誤字や脱字がないか
 - ・ 文法的な誤りがないか
 - ・ 語句や言葉の使い方に関りがないか
 - ・ 常体、敬体の混在がないか
 - ・ 不適切な話し言葉の使用がないか
 - ・ 消し残りなどで字が見づらくないか
- マス目の使い方・構成について (2点)

内容等が0点でない場合、次のような視点で採点します。誤り1か所につき、1点の減点となります。誤りは、答案用紙に直線で指摘をしています。

- ・ 一行目の一マス目から書かれているか
 - ・ 一マスに一文字が書かれているか
- ※40字未満の場合、採点対象としません。

問題 6

C1

具体・抽象 関係づけ 比較

2050年ごろのメディアの進化について、【条件】にしたがつて説明する問題です。

これまでの【会話】や【資料】ではメディアの種類や歴史、現状についてふれてきました。今後メディアはどのような進化をとげ、2050年にはどのようなようになっていくのか、【資料4】、【資料5】で示した2012年段階での意見と現在の状況をふ

また上で、将来のメディアについて考えましょう。

※次のポイントを中心に見ます。

内容等について（9点）

字数制限を満たしたうえで、次のような視点で採点します。誤り1か所につき、3点の減点となります。誤りは、答案用紙に波線で指摘をしています。説明が書かれていない場合は0点となります。

- ・ 2050年に実現していると考えられるメディアの進化が書かれているか
- ・ 内容に過不足がないか
- ・ 文や文章の論理構成、主語や述語の関係、一文が途中で終わっていないか
- ・ 同内容の不必要な反復がないか

形式等について（4点）

内容等が0点でない場合、次のような視点で採点します。1つ目の誤りは2点の減点。2つ目以降は誤り1か所につき、1点の減点となります。誤りは、答案用紙に直線で指摘をしています。

- ・ 誤字や脱字がないか
- ・ 文法的な誤りがないか
- ・ 語句や言葉の使い方、誤りがないか
- ・ 常体、敬体の混在がないか
- ・ 不適切な話し言葉の使用がないか
- ・ 消し残りなどで字が見づらくないか

マス目の使い方・構成について（4点）

内容等が0点でない場合、次のような視点で採点します。1つ目の誤りは2点の減点。2つ目以降は誤り1か所につき、1点

の減点となります。誤りは、答案用紙に直線で指摘をしています。

- ・ 一行目の一マス下げたところから書かれているか
- ・ 一マスに一文字が書かれているか
- ※百字未満の場合、採点対象としません。

② 自分の意見を記述する問題

問一 B1 情報を獲得する 比較 関係づけ

ア 6 ページ上段で、社会の中では人びとは基本他人同士であり、問題が起ころうであれば離れた方が得策だが、身近な関係はそうはいかない、と説明されています。したがって、誤っています。

イ 6 ページ下段には、「量」は測れるものであり客観的なものであること、測れたものは計算したうえで操作を加えられるものであり、そのような操作を可能にするのが技術である、と説明されています。したがって、正しいです。

ウ 6 ページ下段から7ページ上段にかけて、科学が歴史的にはまだ日の浅いものであることが説明されています。したがって、誤っています。

エ 7 ページ上段に「ところが人間関係は、相手が人間で……」という表現があり、最終段落にかけて「物」と「人間」では計測や操作がなじまないことが説明されています。したがって、正しいです。

オ 7 ページ上段の本文最終段落で、いったんは心理学の重要性も認めたくえで、人間関係はそういうものとは違うのではないか、という筆者の意見が述べられています。したがって、誤っています。

問二 B1 情報を獲得する 置き換え 関係づけ

筆者が「科学とはどのようなものか」を直接的に述べているのは、6 ページ下段の「その秘密は、科学が量だけに注目したことにあります」や7ページ上段の「そう、科学は基本、物に關して発達したものだっただけです」の部分です。それに続く部

分をふまえると、筆者による「科学」の定義は「様々な物の量に注目し、正確に測った量に対して技術を用いて操作を加えること」とすることができるとしよう。◎の文には「対象が物であること」「量に注目すること」はすでに書かれていますから、「量を正確に測ること」「測った量に技術で操作を加えること」を盛りこんでまとめます。

※以下のポイントを中心に見ます。

内容等について(2点)

字数制限を満たしたうえで、次のような視点で採点します。誤り1か所につき、1点の減点となります。誤りは、答案用紙に波線で指摘をしています。

- ・「量を正確に測る」「測った量に技術で操作を加える」という内容に触れているか
- ・書かれた内容に過不足がないか
- ・文や文章の論理構成、主語や述語の関係、一文が途中で終わっていないか
- ・同内容の不必要な反復がないか

形式等について(2点)

内容等が0点でない場合、次のような視点で採点します。誤り1か所につき、1点の減点となります。誤りは、答案用紙に直線で指摘をしています。

- ・誤字や脱字がないか
- ・文法的な誤りがないか
- ・語句や言葉の使い方に誤りがないか
- ・常体、敬体の混在がないか
- ・不適切な話し言葉の使用がないか
- ・消し残りなどで字が見づらくないか

マス目の使い方・構成について (1点)

内容等が0点でない場合、次のような視点で採点します。誤り1か所につき、1点の減点となります。誤りは、答案用紙に直線で指摘をしています。

- ・ 一行目の一マス目から書かれているか
- ・ 一マスに一文字が書かれているか

問三

C2 理由 置き換え 推論

文章中で説明されているような「身近な(人との)関係」の理想的な作り方について、あなたの意見を述べる問題です。

第一段落では、文章に書かれた身近な人との人間関係についてまとめます。

第二段落では、あなたの考えをまとめます。第一段落でまとめた筆者の考えをふまえて、それに対する意見やあなたが具体的にやってみたいと思うことをわかりやすく書きましょう。

第三段落では、第二段落で述べたことについての理由を書きます。第二段落で述べたことをふまえて、自分がどういう点に注意して身近な人との関係を作っていきたいかをわかりやすく伝えましょう。

※以下のポイントを中心に見ます。

内容等について (30点)

三百字以上書かれている場合、次のような視点で採点します。誤り1か所につき、6点の減点となります。誤りは、答案用紙に波線で指摘をしています。

・ 第一段落

「身近な人との人間関係」について本文で示された内容がまとめられているか

・ 第二段落

第一段落でまとめたことをふまえて、あなたの考えや具体的にやってみたいと思うことが書かれているか

・ 第三段落

第二段落に書いたことについての理由が書かれているか

- ・ それぞれの段落に書かれた内容に過不足がないか
- ・ 文や文章の論理構成、主語や述語の関係、一文が途中で終わっていないか
- ・ 同内容の不必要な反復がないか

形式等について (10点)

内容等が0点でない場合、次のような視点で採点します。1つ目の誤りは6点減点。2つ目以降は誤り1か所につき、1点の減点となります。誤りは、答案用紙に直線で指摘をしています。

- ・ 誤字や脱字がないか
- ・ 文法的な誤りがないか
- ・ 語句や言葉の使い方に誤りがないか
- ・ 常体、敬体の混在がないか
- ・ 不適切な話し言葉の使用がないか
- ・ 消し残りなどで字が見づらくないか

原稿用紙の使い方・構成について (10点)

内容等が0点でない場合、次のような視点で採点します。1つ目の誤りは6点の減点。2つ目以降は誤り1か所につき、1点の減点となります。誤りは、答案用紙に直線で指摘をしています。

・ 原稿用紙の使い方に誤りがないか

・ 指定された段落数で書かれているか

* 三百字未満の場合、採点対象としません。